事業所名：黒石ケアサポートセンター（認知症対応型）

作成日： 平成 25 年 10 月 8 日

２ 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束・虐待については、勉強会・研修で触れる機会はあるが、些細な「不適切ケア」が存在し、それが蓄積されエスカレートしていくような状況が虐待につながるという認識が薄い。	「不適切ケア」な事象の確認をし、情報・対策を共有し、利用者の安心・安全な生活を支えていく。	①「身体拘束の禁止となる対象と具体的な行為」の11項目を、目につく場所に掲示する。 ②「不適切ケア」について理解を深め、気付きを得るための、内部研修を実施する。 ③内部研修後の実践ケアの評価と、会議・ミーティングでお互いの気付きを話し合う。	12か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。